

 ゆ う き 友 絆	生徒と教師の合い言葉 ～気づき、考え、実行する～ 裏磐梯中学校だより 令和5年10月号 https://kitashiobara.fcs.ed.jp 発行者：校長 斎藤 一範
---	--

バドミントン部 全会津新人大会で大活躍



10月14日（土）・15日（日）に全会津中学校新人バドミントン大会が猪苗代町総合体育館（カメリーナ）で開催されました。今年度は、特設バドミントン部の生徒も加わり、男子は個人戦と団体戦に出場しました。14日（土）の個人戦では、男子シングルスで柊木くんが第1位、佐藤くんが第3位となり、11月に二本松市で行われる県大会への切符を手にすることができました。おめでとうございます。また、15日（日）の団体戦でも、5人の部員全員が力を合わせ、一つ一つ勝ち進み、第2位となりました。個人戦・団体戦ともに県大会出場というすばらしい結果を残しました。常に礼儀正しく、元気よく練習することを大切にし、地道な練習にも根気強く取り組んだ成果であると感じました。県大会は今まで以上に力が拮抗した試合となることが予想されます。全会津大会同様にみんなで声を掛け合いながら、チームワークを大切にし、一戦一戦勝ち進んでほしいと思います。

祝 県大会出場

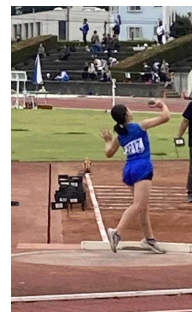
- 男子団体 第2位
- 男子個人シングルス
 - ・柊木くん 第1位
 - ・佐藤くん 第3位



福島県中学校新人陸上競技大会での頑張り



10月7日（土）・8日（日）の2日間、福島県中学校新人陸上競技大会がしらかわカタルスポーツパーク陸上競技場で開催されました。本校からは8日（日）の2年女子砲丸投に小椋さんが出場しました。先月の全会津大会から約1ヶ月、自己記録の更新を目指し、日々の練習に真面目に取り組んできました。初めての県大会の舞台でしたが、落ち着いて競技に取り組み、2投目で自己記録を更新し、3投目でもさらに記録を伸ばしました。やはり県大会とあって出場した選手のレベルが高く、入賞には届きませんでした。この経験から様々な刺激を受けたはず。来春の全会津大会に向けて、これからしっかりとトレーニングし、力を伸ばしてほしいと思います。期待しています。



防災教室（森林環境学習）

10月3日（火）に防災教室を磐梯山噴火記念館で行いました。今年度も磐梯山噴火記念館 館長 佐藤 公 様に講師を務めていただき、「御嶽山の噴火と関東大震災」というテーマでご講話をいただきました。御嶽山の噴火は約10年前の出来事ですので子どもたちにとってはあまり覚えていないことではないかと思いますが、関東大震災は100年前のことですので私たちも経験していないことです。子どもたちは、佐藤館長さんの様々な災害についての詳しい説明に、真剣に耳を傾け、理解を深めることができました。噴火や地震はもちろん、最近では台風や大雨の被害など様々な災害が起こっています。自然災害ですので、それを全く無くすることは難しいことです。ただ、私たちは、様々な災害から学んだことをしっかりと覚えておき、また同じようなことが起こった場合に被害を最小限に食い止めることはできます。災害はいつ、どこで起きるかわかりません。災害が起きた時の行動を一人ひとりが真剣に考えるよい機会となりました。



1年生銅沼観察（森林環境学習）

1年生の銅沼観察を、10月2日（月）に実施しました。当日は天候に恵まれ、磐梯山の中腹にある銅沼を目指して、生徒たちは一生懸命に歩きました。今年も磐梯山噴火記念館の佐藤館長さんに案内していただき、磐梯山噴火の経過と災害の様子や銅沼がどのようにしてできたかなど、たくさんのお話を学習しました。約3時間、雄大な自然を満喫することのできたとても貴重な時間となりました。



お知らせ

11月から毎週月曜日、「北塩原村学校の応援団」の酒井美代子さんを中心に数名の方が、放課後の学習支援ボランティアとして活動していただきます。現段階では、3年生の受験対策として、主に英語科の学習を支援して下さる予定です。理解が十分でないところや疑問に思っていることなどをどんどん質問して、実力を伸ばしていってほしいと思います。

